

令和8年度の「上勝町地域おこし協力隊員」
“活動拠点：株式会社 上勝開拓団”で2名募集します！

本募集では、上勝町において、

①バー／飲食部門

- ・自家製どぶろく×料理のペアリング開発
- ・米麴・発酵を使った発酵食品／発酵料理のメニューづくり
- ・畑で育てた野菜を使った、産直型の料理やおつまみづくり
- ・地元イベント・祭りへの出店で、町を盛り上げる
- ・産直市にお弁当を出荷する など

②どぶろく酒造部門

- ・米の栽培から、どぶろくの製造、販売まで
- ・自分で考えた商品を小ロットで挑戦（新しい味、スパークリングなど）
- ・海外進出も含め、まだ小さなマーケットを一緒に育てる など

(株)上勝開拓団を拠点とした産業振興活動に努めていただきます。

1. 株式会社 上勝開拓団 代表から（協力隊活動支援事業者）

はじめまして。上勝開拓団の仁木啓介です。私は東京でテレビ番組のディレクターをしていた時、取材で訪れた徳島県上勝町に惚れ込み、移住。2014年に株式会社 上勝開拓団を立ち上げました。

上勝町の魅力は、なんといっても“人”。明るくてエネルギッシュで、人に優しく、創意工夫にあふれている。「こんな人たちと一緒に暮らしたい」と思って、人生の舞台を上勝町に移しました。

①Bar IRORIで、“山奥の交流拠点”を一緒につくる仲間を募集

山を登った先にある、古民家バーという“異世界”

私たちの拠点は、どぶろく酒蔵「エルミタージュ・バレー酒ブリュワリー」と Bar IRORI。棚田で米を育て、その米でどぶろく・甘酒をつくり、山間の古民家を改装したバーで提供しています。

Bar IRORIは、地元の人と町外から来た旅人が交わる交流拠点です。上勝町は移動手段に限られるため、Bar IRORIでは町内の無料送迎も行っています。車で山道を登った先に突然現れる古民家バーは、都会から来た人に驚かれます。地元の常連さんはキャラ強め。でも、驚くほど優しくて人情味がある人ばかり。ロックやジャズが流れる店内で、自家製どぶろく、町内のクラフトビール、世界のワインやウィスキーのグラスを傾けながら、人々の会話と笑い声があふれる不思議な空間です。

“小さな町”なのに、世界とつながっている

上勝町には、クラフトビールのブリュワリー兼レストラン、イタリアン、おしゃれなカフェ、ジェラート店など、移住者が立ち上げた飲食店が点在しています。

ゼロ・ウェイストや「いろどり」に関心のある人が世界中から訪れる町。小さくても可能性は大きい。最大の課題は人材不足です。

求めているのは、ただの「スタッフ」ではありません

お客さんの記憶に残る夜をつくり、上勝の素材と物語を“体験”として届けられる人を探しています。

買い物の不便さ、夏の虫、想像以上の忙しさ。正直、おしゃれなスローライフではないかもしれません。

それでもここには、「自分が必要とされる実感」があります。人口1300人足らずの上勝町では、町民一人ひとりが主人公。あなたの働きが、誰かの笑顔につながり、町の物語をつくっていきます。

サポートします。必要なのは「素直さ」と「対話力」

移住のハードルになりやすい地域とのつながりや、コミュニティでの暮らし方は、私たちが徹底的にサポートします。大切なのは、「学ぼう」とする素直な心と、コミュニケーション能力。上勝開拓団を“卒業”し、地域に根ざして活躍している仲間も、すでに何人もいます。

まずはインターンから、上勝の暮らしを体験しませんか？

いきなり移住を決めなくて大丈夫。まずはインターンで、Bar IRORIの現場と上勝町の暮らしを体感してください。夜の店の空気、常連さんの温度、山の静けさ、そして「ここで生きる」手触り。あなたの未来の選択肢が、きっと増えます。

山奥の古民家バーで、世界とつながる夜をつくる。そんな挑戦を、あなたと一緒にできたら嬉しいです。

②棚田から、世界へ。米を育て、酒を醸し、風景を守る仲間を募集

上勝町の棚田は、文化であり、暮らしの礎（いしづえ）です

上勝町には「日本の棚田百選」にも選ばれている美しい棚田があります。先人たちが山を切り拓き、石を積んでつくった棚田は、上勝の伝統文化そのものの。飲めるほど澄んだ山の湧き水で育った米は、ほんとうに美味しい。

でも、高齢化と人口減少で米づくりをする人は少しずつ減り、棚田の風景も静かに消えつつあります。上勝開拓団は「この棚田を守りたい」という想いか

ら耕作放棄地を借りて米づくりを始め、その米でどぶろく・リキュール・甘酒をつくっています。酒づくりは、風景を守るための“仕事”でもあると思っています。

どぶろくは、米の旨みをそのまま飲む“農村の伝統酒”

どぶろくは、米と米麴を発酵させた真っ白なお酒。白い米粒を漉せば日本酒になりますが、どぶろくは漉さないからこそ、米の旨みと甘みが残る。そして意外なほど、女性にも飲みやすいのが特徴です。

さらに、すだち・ゆず・ゆこうなど地元特産の柑橘を加えたリキュールは、クリーミーな“米のカクテル”。まだまだ知らない人も多い「どぶろく」ですが、人気YouTube番組「通販版 令和の虎」でも取り上げられ、少しずつファンが増えています。

エルミタージュ・バレー酒ブリュワリーは、Bar IRORI併設の“小さな酒蔵”です

私たちの酒蔵は本当に小さい。でも、小さいからこそできる強みがあります。「職人として黙々と造る」だけじゃない。造る・伝える・売るまで含めて、ブランドと市場を一緒につくっていく仕事です。

求めているのは、こんな情熱を持った人です

- ・まずは自分で米を育て、自分で酒を作ってみたい
- ・自分でつくったお酒を日本全国、そして世界へ届けたい
- ・上勝の棚田や暮らしの価値を、商品と言葉で伝えたい

経験の有無は問いません。大切なのは「酒」と「人」を愛する心。まずは上勝町の暮らしに馴染んでもらえるよう、徹底的にサポートします。田舎暮らしは不便なことも多いですが、年齢や仕事を越えた人間関係、自分が必要とされる実感、しっかりと大地に根差した暮らしがあります。

上勝の風景と記憶を、一本のどぶろくに込めて世界に届ける。そんな挑戦を、あなたと一緒にできたら嬉しいです。

まずはインターンで、上勝町の暮らしと仕事を体験してみてください。棚田と酒づくりの現場を見にきませんか？

2. 募集人員 2名

業務概要は上勝町地域おこし協力隊設置要綱第5条協力隊員の協力活動を原則として、次による募集人員とします。

①バー／飲食部門

- ・自家製どぶろく×料理のペアリング開発
- ・米麴・発酵を使った発酵食品／発酵料理のメニューづくり

- ・畑で育てた野菜を使った、産直型の料理やおつまみづくり
- ・地元イベント・祭りへの出店で、町を盛り上げる
- ・産直市にお弁当を出荷する など

②どぶろく酒造部門

- ・米の栽培から、どぶろくの製造、販売まで
- ・自分で考えた商品を小ロットで挑戦（新しい味、スパークリングなど）
- ・海外進出も含め、まだ小さなマーケットと一緒に育てる など、

(株)上勝開拓団を拠点とした産業振興活動に意欲のある方

各部門1名 計2名

※ただし、町の令和8年度予算の成立及び国交付金の交付対象事業とならなかった場合には、本事業の全部又は一部を実施しない場合があります。

3. 応募条件

- ① 住所 応募時に三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、委嘱後、上勝町に生活の拠点を移し住民票を異動できる方
 ※「三大都市圏をはじめとする都市地域等」
 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域の全部、政令指定都市及び「過疎、山村、離島、半島等の地域」に該当しない市町村（詳しくはお問い合わせください）
- ② 心身ともに健康で、地域住民や支援事業者及び行政職員と連絡調整しながら地域の維持・活性化のための、地域おこし協力隊活動に意欲と情熱をもって積極的な活動に取り組める方
- ③ 上勝町地域おこし協力隊設置要綱を遵守できること
- ④ 地域おこし協力隊活動以外の時においても、地域住民として地域活動等に協力（参加等）できる方
- ⑤ 地域おこし協力隊としての活動期間終了後も上勝町に定住し、就業しようとする意欲を持つ方
- ⑥ 活動開始日において年齢20歳以上の方
- ⑦ 一次審査合格者について、インターン生として町内起業研修やシェアハウスでお試し暮らし体験（4日程度）に参加できる方
- ⑧ 活動開始日から1年後以降も協力隊員として活動ができること
- ⑨ 普通自動車運転免許を取得している方
- ⑩ 協力隊活動期間は自動車を所有していること
- ⑪ インターン期間等滞在中は自動車を用意すること（レンタカー等）
- ⑫ パソコン（ワード・エクセルなど）の一般的な操作ができる方
- ⑬ 他の地域にむけて電子媒体等で情報発信を行える方

4. 支援事業場所

- (1) 徳島県勝浦郡上勝町大字福原字庵ノ谷27
株式会社 上勝開拓団

5. 委嘱形態、活動期間

上勝町と委託契約を結び委嘱します。委嘱の期間は活動開始日から令和9年3月31日までとします。

令和9年4月以降については、上勝町地域おこし協力隊設置要綱第3条に基づき、協力隊活動を行う期間はおおむね1年以上3年以下とし、毎年度契約を結び委嘱します。但し、新規契約日から起算して1年未満で契約を解除し協力隊を退任するときは、上勝町地域おこし協力隊設置要綱第4条に基づき、原則支払い済みの委託金について全額返還を要します。

6. 活動条件等

① 報償金

月額291,666円（税込）予定

（原則291,666円を所得税控除の上、当月分を翌月20日までに支払予定）

総務省地域おこし協力隊推進要綱に基づき契約時に決定します。

② 活動日数

活動日数は週4日（月16日）を原則とします。

③ 待遇等

任期中、協力隊の活動保険、上勝町内にある住宅等の家賃、活動に係る自動車の借上料、活動燃料費、町外活動旅費、活動に要した消耗品費等は、報償金とは別に活動費の予算からその範囲内で支給します。協力隊活動以外の日は副業が可能です。

7. 応募方法

- ① 別紙の応募用紙に必要事項を記入し、写真を貼付してレターパック又は簡易書留で送付してください。
- ② 現在の住民票を添付してください。
- ※なお、現住所地から上勝町への転入は、当隊員として決定された、委嘱を受けた日付けでお手続きください。

8. 応募期間

募集人数に達するまで

応募があった先着順に選考します。お早めにお申し込みください。

9. 選考

(一次審査)

- ① 書類選考のうえ、応募者全員に文書で結果を通知します。
- ② 一次審査合格者について、必要に応じて面談を行います。
- ③ インターン生として研修やシェアハウス等でお試し暮らし体験をしていただきます。

インターン期間 申込者と相談の上決定（3泊4日程度）

※インターンや面接のために必要とする交通費、燃料費、食事代、保険料、車借り上げ料については個人負担とします。研修費、宿泊費は無料です。

(二次審査)

- ① インターン終了後に面接を行い決定します。
- ※面接のために必要とする交通費、燃料費、食事代、保険料、車借り上げ料については個人負担とします。
- 正式なインターンや面接の日時等は、一次審査合格時に通知します。

10. 応募書類送付先・お問い合わせ先

〒771-4501 徳島県勝浦郡上勝町大字福原字下横峯3番地1
上勝町役場企画環境課
地域おこし協力隊員募集係 宛
(担当者：菅)

TEL : 0885-46-0111 (代表)

FAX : 0885-46-0323

E-mail : suga_midori@kamikatsu.i-tokushima.jp

上勝町地域おこし協力隊員応募用紙

令和 年 月 日

上勝町長 様

応募者 氏 名

上勝町地域おこし協力隊の募集要項を承諾のうえ、住民票を添えて次のとおり応募します。

協力隊活動種別：

- ①バー／飲食部門
- ・自家製どぶろく×料理のペアリング開発
 - ・米麴・発酵を使った発酵食品／発酵料理のメニューづくり
 - ・畑で育てた野菜を使った、産直型の料理やおつまみづくり
 - ・地元イベント・祭りへの出店で、町を盛り上げる
 - ・産直市にお弁当を出荷する など
- ②どぶろく酒造部門
- ・米の栽培から、どぶろくの製造、販売まで
 - ・自分で考えた商品を小ロットで挑戦
 - ・海外進出も含め、まだ小さなマーケットを一緒に育てる など

上勝開拓団を拠点とした産業振興活動

ふりがな				写 真
氏名				
生年月日	年 月 日	性別	男 ・ 女	
電話番号		携帯番号		
E-mail				
現住所	〒			
家族構成 (続柄・年齢)		趣味・特技		
ボランティア等 自主活動の経験				
取得している 資格・免許	※自家用車所有の有無 (有 ・ 無)			

☆ 「地域おこし協力隊」で、どのような活動をしたいと考えていますか？

☆ 応募の動機や上勝町への思いをご記入ください。